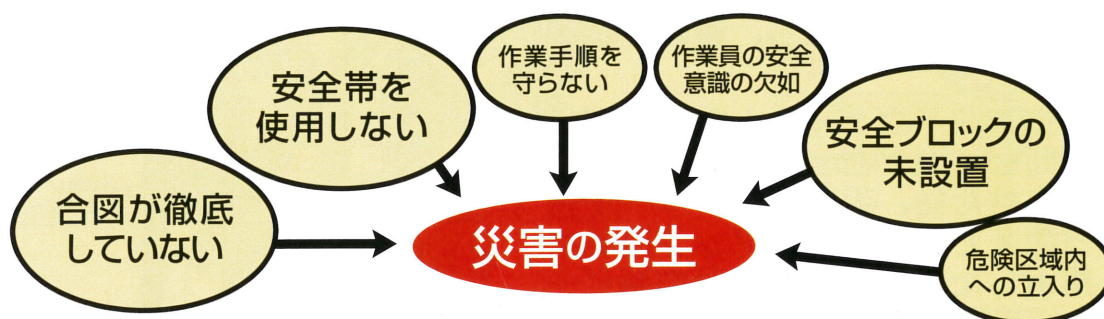


エレベーターの据付け、 点検・整備の作業をされる方に!

エレベーターの据付けや点検・整備には危険を伴う作業があります。作業計画と作業手順をリスク管理の下に明確に定めないと“挟まれ・巻き込まれ”などの災害が発生する恐れがあります。

このリーフレットの災害事例に学び、同種災害を防ぎましょう!



墜落災害防止のために…

フック掛け ヨシ!



作業前の事前ミーティング

挟まれ・巻き込まれ
災害防止のために…

手元・足元 ヨシ!

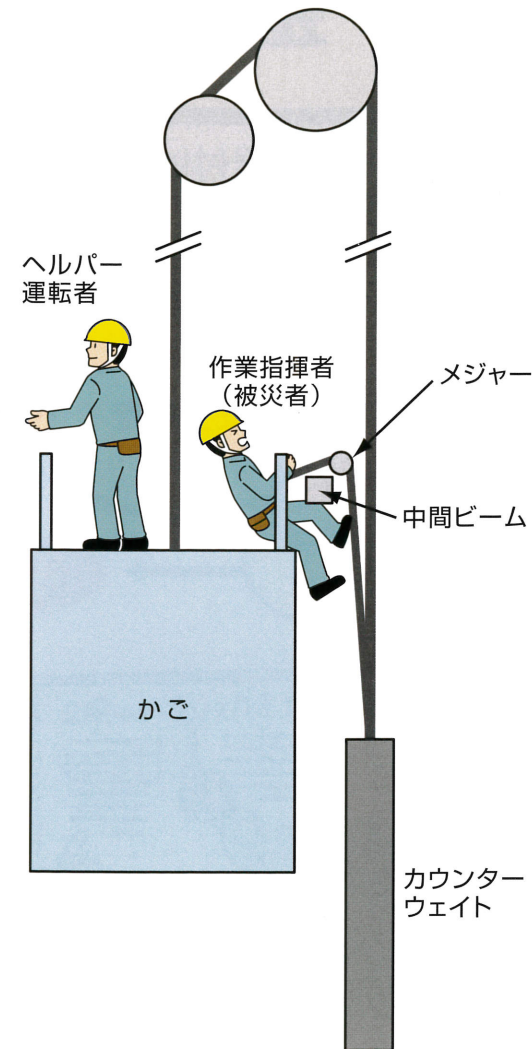
周囲 ヨシ!

安全 ヨシ!

■災害事例1 点検作業でロープ長を計測中、中間ビームにくるぶしを挟まれ骨折
 傷病名・程度：左足内果骨骨折 休業見込30日間
 起因物：エレベーター 事故の型：挟まれ

【発生状況】

- 被災者とヘルパーの2人でかご上
に乗り、主ロープの長さを測定し
ていた。
- 被災者は、昇降路中間部でカウ
ンターウェイトのロープヒッチ部に
メジャーの先端を固定し、安全帯
を使用してかご上安全柵の間から
半身を乗り出し、腰を下した状
態でメジャーを持ち、運転指示を
した。
- カウンターウェイトとかごの間に
中間ビームがあったので、一旦停
止させた後、手前でメジャーを持
ち替えてしゃがみ、アップ運転を
指示したところ左ひざが中間ビー
ムに挟まれ、くるぶしを骨折した。



【発生原因(推定)】

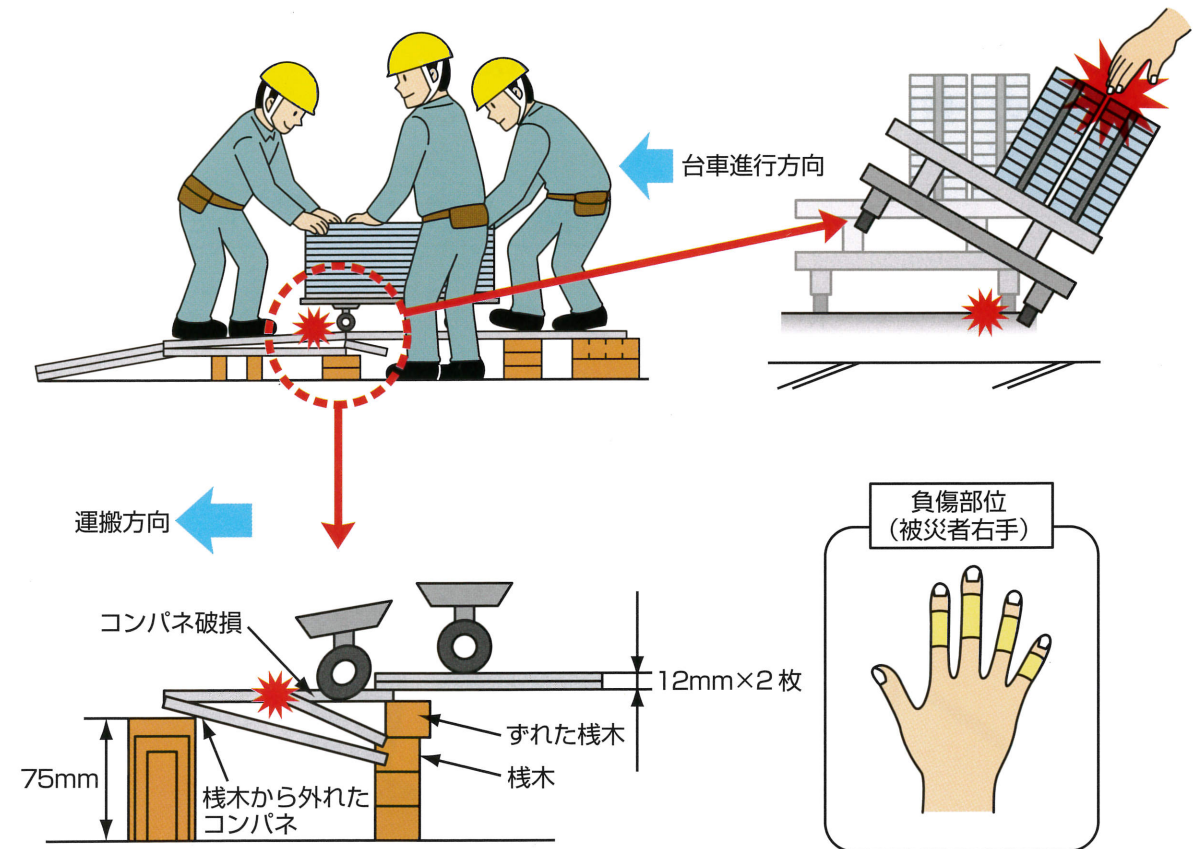
- かご上で、ロープの計測を行うため、被災者(作業指揮者)の合図によって、かごを運転した際に、誤って柵の外側に足を出していたため挟まれた。

【あなたならどうする？ みんなで考えよう】

■災害事例2 据付け作業でカウンターウェイトの運搬中に指を挟まれる
 傷病名・程度：右手薬指挫滅 休業見込3日間
 起因物：台車 事故の型：挟まれ

【発生状況】

- ウェイト(1列:250kg)搬入のため、搬入経路にコンパネを2枚設置し、段差を乗り越えて運搬したところ、コンパネが破損して2列積のウェイトが傾き、間に指を挟まれた。



【発生原因(推定)】

- 台車の荷(ウェイト)が重量物であったため、仮設された搬入経路の強度(段差養生)が不足し、コンパネが破損し傾き、さらに2列に積まれたウェイトもずれ落ち、支えていた右手をウェイト間に挟まれた。

【あなたならどうする？ みんなで考えよう】